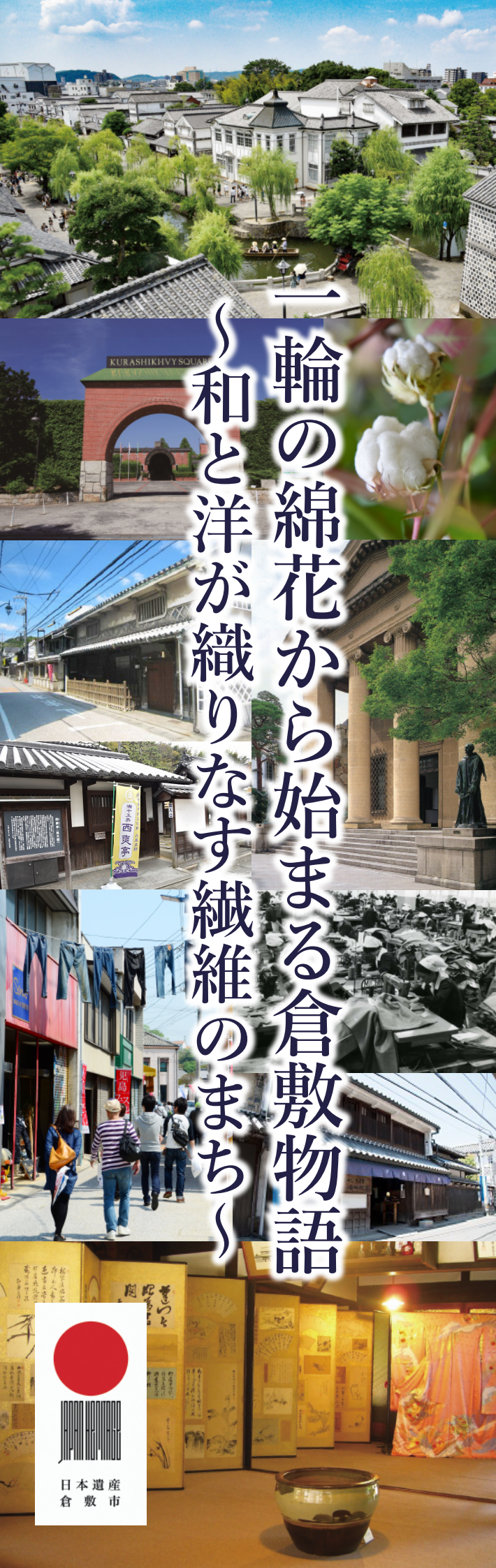




和と洋が織りなす繊維のまち
一輪の綿花から始まる倉敷物語

日本遺産認定記念シンポジウム

日時

平成 30 年

2月3日 (土)

14:00 ~ 16:40 (開場 13:30)

場所

倉敷市立美術館

倉敷市中央2丁目6-1

3階講堂

(定員 200 名)

参加方法

事前申込み不要 参加費無料

プログラム

・オープニング

俗曲師
くらしき観光大使

(14:00-)

桧山 うめ吉 氏

・講演

「日本遺産の現在」

文化庁文化財部
記念物課 課長

(14:20-)

大西 啓介 氏

・基調講演

「文化資源の活用とその手法」

東洋大学大学院
国際観光学部 客員教授

(14:40-)

丁野 朗 氏

・パネルディスカッション

テーマ「日本遺産をまちづくりに活かす」

(15:30-)

◇コーディネーター◇

倉敷市歴史文化基本構想等
審議会 会長

尾崎 聡 氏

◇パネリスト◇

東洋大学大学院
国際観光学部 客員教授

丁野 朗 氏

児島ジーンズストリート
推進協議会 会長

真鍋 寿男 氏

水戸市教育委員会
世界遺産推進室 室長

川口 武彦 氏

| 主催 | 倉敷市日本遺産推進協議会
倉敷市・倉敷市教育委員会

| 後援 | 岡山県教育委員会



文化庁 平成29年度
「日本遺産魅力発信推進事業」

お問い合わせ

倉敷市企画財政局 企画財政部 企画経営室
(日本遺産推進室)

TEL: 086-426-3018 (月~金, 8:30 ~ 17:15)



日本遺産
倉敷市

開催目的

平成29年4月に認定された倉敷市の日本遺産

「一輪の綿花から始まる倉敷物語～和と洋が織りなす繊維のまち～」。

日本遺産とは何か、日本遺産をまちづくりにどう活かしていくのか、市民の皆様をはじめ、観光・商工業に携わる多くの方々にも参加していただき、共に考えるシンポジウムを開催します。

交通案内

JR 倉敷駅から南に
徒歩 10 分

※バスでお越しの方は、
「大原美術館」でお降りください。
※美術館専用の駐車場は
ございません。お車でお
越しの方は、周辺の有料
駐車場をご利用ください。



オープニング

ひやま きち
桧山 うめ吉 氏 俗曲師
くらしき観光大使

岡山県倉敷市出身。地元、天城高校卒業後に邦楽を志し上京、国立劇場の寄席囃子研修生となり、長唄を杵屋喜三郎・今藤文子らに手ほどきを受け、その他、清元を清元美治郎、端唄を根岸登喜子、鳴物を望月初寿美に学ぶ。

卒業後は社団法人落語芸術協会に入会、プロのお囃子連として活動。俗曲師「桧山うめ吉」として2000年寄席の高座に拔擢。久々の若手女流俗曲師の出現としてメディアから注目を集めた。現在、17枚のCDアルバムと2枚のDVDをリリースの他、エッセイ「俗曲師うめ吉のニッポンしましょ!」(毎日新聞社)の著作がある。



講師紹介

基調講演 「文化資源の活用とその手法」

ちようの あきら
丁野 朗 氏

東洋大学大学院国際観光学部 客員教授
株式会社 ANA総合研究所 シニアアドバイザー、観光未来プランナー

1950 年高知県生まれ。マーケティング及び環境政策のシンクタンクを経て、1989 年(財)余暇開発センター入所。2002 年に(財)社会経済生産性本部(現日本生産性本部)に移籍。「ハッピーマンデー(祝日の月曜日指定)制度」の創設やサマタイム制度、パカンス制度などの提唱と実現化に係る事業推進をはじめ、産業観光などの地域振興事業、『レジャー白書』の編集・発行事業などに携わる。2007 年に「観光地域経営フォーラム」(事務局・日本生産性本部)を創設、2008 年に(社)日本観光振興協会(2011 年に組織名変更)常務理事・総合調査研究所長に就任。2016 年6月に常務理事退任。



講演 「日本遺産の現在」

おおにし けいすけ
大西 啓介 氏

文化庁文化財部記念物課 課長

1993 年4月文部省入省。2000 年7月から文化庁長官官房著作権課課長補佐、2002 年4月から宮城県教育委員会教職員課長、2012 年10 月から文部科学省初等中等教育局教科書課教科書企画官、2014 年8 月から復興庁統括官付参事官を経て、2016 年6 月から文化庁文化財部記念物課長。



パネルディスカッション テーマ「日本遺産をまちづくりに活かす」

おさき さとし
尾崎 聡 氏

岡山学院大学・岡山短期大学 教授
倉敷市歴史文化基本構想等審議会 会長

1960 年倉敷市児島生まれ。倉敷市天城在住。岡山民俗学会理事。歴史民俗景観の研究で岡山民俗学会賞。倉敷市では倉敷市社会教育委員会議長、倉敷市第5次総合基本計画審議会「未来を拓く人と文化の育成」部会長等を歴任し現在は倉敷市文化財保護審議会会長、倉敷市日本遺産推進協議会副会長を務める。



まなべ ひさお
真鍋 寿男 氏

児島ジーンズストリート推進協議会 会長

1954 年倉敷市生まれ。公務員など職歴を経た後、藍染め作家となり、藍(青)を探究し続ける。1992 年株式会社コレクトを設立。日本のデニムで「世界一」を目指す。1996 年有限会社藍布屋を設立。2014 年に藍布屋・コレクト両法人を合併、株式会社ジャパンプルーを設立し現在に至る。児島商工会議所副会長等を務める。



かわぐち たけひこ
川口 武彦 氏

水戸市教育委員会世界遺産推進室 室長

1973 年米国サクラメント市生まれ。大学・大学院で先史考古学を専攻。2004 年に水戸市教育委員会入庁後、埋蔵文化財の調査と史跡の公有化を担当。2013 年4月から2017 年3月まで文化庁文化財部記念物課で行政実務研修生として勤務し、日本遺産を担当。趣味は風景写真の撮影と料理。

